

2025年度～2027年度 東京地下鉄株式会社における鉄道関係物品の 主な政府調達(一般競争入札)予定について

2025年度～2027年度の東京地下鉄株式会社における鉄道関係物品の主な政府調達(一般競争入札)予定を次のとおり公表する。
なお、本資料の内容は、公表時点での予定であり、実際に発注する時点において当社都合により変更となる場合又は本資料に掲載されていない物品が発注される場合がある。

分類	品目	公告予定年度別の予定数量		
		2025年度	2026年度	2027年度
車両関係品	車輪旋盤装置 【P2-3】	1台	1台	-
	輪重調整測定装置 【P4】	1台	-	-
	ブレーキ総合試験装置 【P5】	1台	-	-
軌道関係品	レール(※1) 【P6-7】	46,500m	47,200m	50,470m
	分岐器(※1) 【P8-11】	渡り線分岐器 50N 10# 2組 <南砂町駅>	シーサスクロッシング 60 16# 1組 <小竹向原駅>	-
	軌道モーターカー(工務部用) 【P12-13】	2台(20t車)	-	-
	軌道変位モニタリング装置 【P14】	3組 <有楽町線、南北線、半蔵門線>	-	-
	軌道材料モニタリング装置 【P15】	3組 <有楽町線、南北線、半蔵門線>	-	-
電気・信号通信関係品	電子連動装置 【P16-17】	1式 <鷺沼車両基地、竹ノ塚車両基地>	-	-

※1:入札への参加にあたって、弊社が発行する製品認定書又はその他の証明書類の提出を求められる場合があります。製品認定書の発行手続又はその他の証明書類の取得手続には、1年以上の時間を要する場合があります。入札公告以降に試験を開始すると競争参加できないおそれがあることから、弊社の一般入札案件への参加を検討されているお取引先様は、十分前もってお問合せください。

車両関係品＞車輪旋盤装置（1/2）

1. 公告予定年度・数量	2025年度:車輪旋盤装置 1台(G(軌間)=1,435mm用)
2. 納入箇所	中野車両基地
3. 製品仕様	
(1) 概要	車両から車輪を取外すことなく在姿のまま車輪の削正及び測定を行う装置(床下型車輪旋盤装置)
(2) 対象車系	銀座線1000系 丸ノ内線2000系 軌道検測車、レール削正車 ※詳細は別途協議する。
(3) 構造	旋盤本体、油圧ユニット、制御盤、吸煙装置、切粉処理装置 等から構成される。
(4) 主要寸法等	旋盤本体:W2500mm×D2100mm×H2300mm程度 重量:20000kg程度 油圧ユニット:W1220mm×D850mm×H1210mm程度 重量:500kg程度 制御盤:W2250mm×D650mm×H2000mm程度 重量:900kg程度 ※ 詳細は別途協議とする。
(5) 性能	削正方法:CNC方式 軌間:1,435mm(標準軌) 削正車輪:直径 600~1,400mm、幅 120~145mm 削正精度:車輪踏面の振れ 0.1mm以下 左右車輪直径差 0.1mm以下 輪郭形状誤差 0.2mm以下 削正能力:切削速度 6~125m/min 送り量 0.15~3.0mm/rev 最大切込量 0.5~10mm 削正可能最大軸重:25,000kg
(6) その他	JIS、JEM、JEC、電気設備技術基準等、その他関係する法令規則に適合すること。
4. 納入条件	受注者の責任において、日本国内の指定場所に納入する。

車両関係品 > 車輪旋盤装置 (2/2)

1. 公告予定年度・数量	2026年度:車輪旋盤装置 1台(G(軌間)=1,067mm用)
2. 納入箇所	綾瀬車両基地
3. 製品仕様	
(1) 概要	車両から車輪を取外すことなく在姿のまま車輪の削正及び測定を行う装置(床下型車輪旋盤装置)
(2) 対象車系	千代田線 16000系、05系 軌道検測車、レール削正車 南北線 9000系、埼玉高速鉄道 2000系 有楽町線・副都心線 10000系、17000系、日比谷線 13000系 半蔵門線 08系、18000系 ※詳細は別途協議する。
(3) 構造	旋盤本体、油圧ユニット、制御盤、吸煙装置、切粉処理装置 等から構成される。
(4) 主要寸法等	旋盤本体:W2500mm×D2100mm×H2300mm程度 重量:20000kg程度 油圧ユニット:W1220mm×D850mm×H1210mm程度 重量:500kg程度 制御盤:W2250mm×D650mm×H2000mm程度 重量:900kg程度 ※ 詳細は別途協議とする。
(5) 性能	削正方法:CNC方式 軌間:1,067mm(狭軌) 削正車輪:直径 600~1,400mm、幅 120~145mm 削正精度:車輪踏面の振れ 0.1mm以下 左右車輪直径差 0.1mm以下 輪郭形状誤差 0.2mm以下 削正能力:切削速度 6~125m/min 送り量 0.15~3.0mm/rev 最大切込量 0.5~10mm 削正可能最大軸重:25,000kg
(6) その他	JIS、JEM、JEC、電気設備技術基準等、その他関係する法令規則に適合すること。
4. 納入条件	受注者の責任において、日本国内の指定場所に納入する。

※本資料の内容は、公表時点での予定であり、実際に発注する時点において当社都合により変更となる場合又は本資料に掲載されていない物品が発注される場合がある。

車両関係品 > 輪重調整測定装置 (1/1)

1. 公告予定年度・数量	2025年度:輪重調整測定装置 1台(G(軌間)=1,067mm用)
2. 納入箇所	深川車両基地
3. 製品仕様	
(1) 概要	車両の静止輪重バランスを管理するための輪重調整測定装置。
(2) 対象車系	東西線 05系、07系、15000系 東葉高速鉄道 2000系
(3) 構造	輪重調整測定装置制御部、制御弁ユニット、高さ測定センサ部、輪重測定部
(4) 主要寸法等	輪重装置測定部:W3500mm×D1600mm×H780mm(地上~レール面)程度×2台 操作・制御盤及び配管機器収納版:W2000mm×D400mm×H1500mm程度 台車間中心距離:13800mm 台車固定軸距離:2100mm レール中心間距離:1131mm ※ 詳細は別途協議とする。
(5) 性能	輪重測定・調整可能重量:最大40000Kg(40t)/両 【付加機能】 車体ねじれ測定機能 LVターンバックル調整位置指示機能 静止輪重測定機能 帳票機能 自己診断機能
(6) その他	JIS、JEM、JEC、電気設備技術基準等、その他関係する法令規則に適合すること。
4. 納入条件	受注者の責任において、日本国内の指定場所に納入する。

車両関係品>ブレーキ総合試験装置 (1/1)

1. 公告予定年度・数量	2025年度:ブレーキ総合試験装置(空気部) 1台
2. 納入箇所	綾瀬車両基地
3. 製品仕様	
(1) 概要	鉄道車両用ブレーキ装置(弁などの空気部)を、弁単体及び装置箱で組み合わせ試験する試験装置。
(2) 対象車系	千代田線 16000系、05系 有楽町線・副都心線 10000系、17000系 南北線 9000系、埼玉高速鉄道 2000系
(3) 構造	試験装置本体(空気通路の切換・圧力設定のための各切換弁・電磁弁・圧力制御弁、電気制御ユニット)
(4) 主要寸法等	試験装置本体:W3450mm×D2700mm×H2680mm程度 ※ 詳細は別途協議とする。
(5) 性能	【試験項目】 漏気試験 常用ブレーキ性能試験 非常ブレーキ性能試験 保安ブレーキ性能試験 耐雪ブレーキ性能試験 ブレーキ不緩解検知 遠隔開放試験 ブレーキ不足検知 ※ 詳細は別途協議とする。
(6) その他	JIS、JEM、JEC、電気設備技術基準等、その他関係する法令規則に適合すること。
4. 納入条件	受注者の責任において、日本国内の指定場所に納入する。

軌道関係品>レール (1/2)

1. 公告予定年度・数量	2025年度:レール・46,500m 2026年度:レール・47,200m 2027年度:レール・50,470m																															
2. 製品仕様																																
(1) レール種類	50Nレール、50N熱処理レール(重量50.4kg/m):12.5m、15.0m、25.0m 60レール、60熱処理レール(重量60.8kg/m):12.5m、15.0m、25.0m																															
(2) 規格	東京地下鉄株式会社 普通レール製作仕様書、熱処理レール製作仕様書																															
(3) 形状	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>50Nレール</p> <p>単位 mm</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>60レール</p> <p>単位 mm</p> </div> </div>																															
(4) 寸法許容差	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">項目</th> <th>50Nレール</th> <th>60レール</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">長さ</td> <td>12.5m以下</td> <td colspan="2">±7.0mm</td> </tr> <tr> <td>12.5m超25m未満</td> <td colspan="2">±10.0mm</td> </tr> <tr> <td>25m以上</td> <td>+10.0mm -5.0mm</td> <td>+10.0mm -3.0mm</td> </tr> <tr> <td colspan="2">高さ</td> <td colspan="2">+1.0mm -0.5mm</td> </tr> <tr> <td colspan="2">頭部幅</td> <td>+1.0mm -0.5mm</td> <td>+0.8mm -0.5mm</td> </tr> <tr> <td colspan="2">腹部幅</td> <td>+1.0mm -0.5mm</td> <td>+1.0mm -0.5mm</td> </tr> <tr> <td colspan="2">底部全幅及び片幅</td> <td>±1.0mm</td> <td>±0.8mm</td> </tr> </tbody> </table>		項目		50Nレール	60レール	長さ	12.5m以下	±7.0mm		12.5m超25m未満	±10.0mm		25m以上	+10.0mm -5.0mm	+10.0mm -3.0mm	高さ		+1.0mm -0.5mm		頭部幅		+1.0mm -0.5mm	+0.8mm -0.5mm	腹部幅		+1.0mm -0.5mm	+1.0mm -0.5mm	底部全幅及び片幅		±1.0mm	±0.8mm
項目		50Nレール	60レール																													
長さ	12.5m以下	±7.0mm																														
	12.5m超25m未満	±10.0mm																														
	25m以上	+10.0mm -5.0mm	+10.0mm -3.0mm																													
高さ		+1.0mm -0.5mm																														
頭部幅		+1.0mm -0.5mm	+0.8mm -0.5mm																													
腹部幅		+1.0mm -0.5mm	+1.0mm -0.5mm																													
底部全幅及び片幅		±1.0mm	±0.8mm																													
3. 納入条件	受注者の責任において、日本国内の指定場所に納入する。																															

軌道関係品>レール (2/2)

4. 敷設環境・条件	<ul style="list-style-type: none">・ 普通レール:地上部、トンネル内、橋梁部の直線及び曲線半径$\geq 600\text{m}$の平面曲線・ 熱処理レール:地上部、トンネル内の曲線半径$< 600\text{m}$の平面曲線及び分岐部
5.入札参加にあたっての 注意事項	<p>入札参加にあたっては、弊社が発行する製品認定書の提出が原則必要となります。製品認定書の発行手続きについては、事務連絡「製品認定書の発行について」(※1)を参照してください。なお、性能評価試験を実施する場合は1年以上の期間が必要となることから、弊社の一般競争入札案件への参加を検討されているお取引先様は、十分前もってお問合せ頂きますようお願いいたします。</p> <p>a. 製品認定書審査項目(※2)</p> <ul style="list-style-type: none">① 契約の履行確実性(財務体制、同規模案件の納入実績、設計管理体制、製造管理体制、保守体制等)② 当社要求水準に対する製品適合度 (仕様書への適合、製造能力・検査体制、外部機関による技術的要求事項評価(技術基準適合証明)、当社路線条件における信頼性) <p>b. 審査方法</p> <ul style="list-style-type: none">① 書類審査② 必要により、当社指定の方法による実機での性能評価試験(営業線試験(や第三者認証)を実施する場合の期間:1~2年程度) <p>c. 留意事項:試験等に関する費用は、原則として、お取引先様の負担となります。なお、試験用のプロトタイプは、試験終了後、お取引先様に返却いたします。</p> <p>※1 下記ページに掲載 https://www.tokyo-metro.jp/corporate/business/procurement/index.html</p> <p>※2 入札時に再度審査する内容も含まれます。</p>

軌道関係品 > 分岐器(50N 10# 渡り線分岐器) (1/2)

1. 公告予定年度・数量	2025年度:分岐器2組			
2. 製品仕様				
(1) 分岐器種類	50N 10# 渡り線分岐器			
(2) 規格	①日本産業規格 鉄道用分岐器類 JIS E 1303 ②日本産業規格 鉄道用線路 JIS Eの各規格 ③東京地下鉄株式会社 分岐器製作仕様書、分岐器防振装置製作仕様書 普通レール製作仕様書、熱処理レール製作仕様書 合成まくらぎ製作仕様書、マンガンクロッシング製作仕様書			
(3)仕上がり基準	項 目		レール種別	備考
	軌 間	基準線側	±2mm	隣り合う締結装置間の狂いの差は±1mmとする。
		分岐線側		
	通 り	基準線側		10mの弦長による。ただし、1m間の狂い量は、1mmとする。
		分岐線側		
	水 準	基準線側		-
		分岐線側		
	バックゲージ	H型ガード	基準値+2mm, 0mm	-
		その他のガード	基準値+3mm, -1mm	-
	ポイント・可動K字クロッシングの行程		±5mm	-
	継目部	食違い	1.0mm	-
		段違い	0.5mm	-
	主レールとガードレールの間隔		+1mm, -0.5mm	-
主レールとガードレールの高さ		+1.5mm, -2mm	-	

軌道関係品 > 分岐器(50N 10# 渡り線分岐器) (2/2)

<p>(4) 寸法許容差</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>測定箇所</th> <th>寸法許容差</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>分岐器全長</td> <td>±10mm</td> </tr> <tr> <td>継目遊間</td> <td>±1mm</td> </tr> <tr> <td>分岐器前後端直角狂い</td> <td>±5mm</td> </tr> </tbody> </table>	測定箇所	寸法許容差	分岐器全長	±10mm	継目遊間	±1mm	分岐器前後端直角狂い	±5mm
測定箇所	寸法許容差								
分岐器全長	±10mm								
継目遊間	±1mm								
分岐器前後端直角狂い	±5mm								
<p>(5) ポイント部の接着及び密着</p>	<p>接着状態: トングレールと基本レールのすき間が先端から500mm以内は0.5mm、その他においても1mm以内とする。 密着状態: 0.98kN、弾性ポイントの場合は2.94kNの加圧状態で、先端から500mm以内は、完全に密着すること。</p>								
<p>3. 納入条件</p>	<p>受注者の責任において、日本国内の指定場所に納入する。</p>								
<p>4. 敷設環境・条件</p>	<p>地上部及びトンネル内</p>								
<p>5. 入札参加にあたっての注意事項</p>	<p>入札参加にあたって分岐器で使用するレールは、弊社が発行する製品認定書を取得しているレール、若しくは製品認定書を取得している製造元から調達するレールが望ましい。製品認定書の発行手続きについては、事務連絡「製品認定書の発行について」(※1)を参照してください。</p> <p>なお、性能評価試験を実施する場合は1年以上の期間が必要となることから、弊社の一般競争入札案件への参加を検討されているお取引先様は、十分前もってお問合せ頂きますようお願いいたします。</p> <p>a. 製品認定書審査項目(※2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 契約の履行確実性(財務体制、同規模案件の納入実績、設計管理体制、製造管理体制、保守体制等) ② 当社要求水準に対する製品適合度 (仕様書への適合、製造能力・検査体制、外部機関による技術的要求事項評価(技術基準適合証明)、当社路線条件における信頼性) <p>b. 審査方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 書類審査 ② 必要により、当社指定の方法による実機での性能評価試験 (営業線試験(や第三者認証)を実施する場合の期間: 1~2年程度) <p>c. 留意事項: 試験等に関する費用は、原則として、お取引先様の負担となります。なお、試験用のプロトタイプは、試験終了後、お取引先様に返却いたします。</p> <p>※1 下記ページに掲載 https://www.tokyometro.jp/corporate/business/procurement/index.html</p> <p>※2 入札時に再度審査する内容も含まれます。</p>								

軌道関係品>分岐器(60 16# シーサスクロッシング) (1/2)

1. 公告予定年度・数量	2026年度:分岐器1組			
2. 製品仕様				
(1) 分岐器種類	60 16# シーサスクロッシング			
(2) 規格	①日本産業規格 鉄道用分岐器類 JIS E 1303 ②日本産業規格 鉄道用線路 JIS Eの各規格 ③東京地下鉄株式会社 分岐器製作仕様書、分岐器防振装置製作仕様書 普通レール製作仕様書、熱処理レール製作仕様書 合成まくらぎ製作仕様書、マンガククロッシング製作仕様書			
(3)仕上がり基準	項 目		レール種別	備考
			60	
	軌 間	基準線側	±1mm	隣り合う締結装置間の狂いの差は±1mmとする。
		分岐線側	±2mm	
	通 り	基準線側	±1mm	10mの弦長による。ただし、1m間の狂い量は、1mmとする。
		分岐線側	±2mm	
	水 準	基準線側	±1mm	-
		分岐線側	±2mm	
	バックゲージ	H型ガード	基準値+2mm, 0mm	-
		その他のガード	基準値+3mm, -1mm	-
	ポイント・可動k字クロッシングの行程		±5mm	-
	継目部	食違い	1.0mm	-
		段違い	0.5mm	-
主レールとガードレールの間隔		+1mm, -0.5mm	-	
主レールとガードレールの高さ		+1,5mm, -2mm	-	

軌道関係品＞分岐器(60 16# シーサスクロッシング) (2/2)

<p>(4) 寸法許容差</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>測定箇所</th> <th>寸法許容差</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>分岐器全長</td> <td>±10mm</td> </tr> <tr> <td>継目遊間</td> <td>±1mm</td> </tr> <tr> <td>分岐器前後端直角狂い</td> <td>±5mm</td> </tr> </tbody> </table>	測定箇所	寸法許容差	分岐器全長	±10mm	継目遊間	±1mm	分岐器前後端直角狂い	±5mm
測定箇所	寸法許容差								
分岐器全長	±10mm								
継目遊間	±1mm								
分岐器前後端直角狂い	±5mm								
<p>(5) ポイント部の接着及び密着</p>	<p>接着状態: トングレールと基本レールのすき間が先端から500mm以内は0.5mm、その他においても1mm以内とする。 密着状態: 0.98kN、弾性ポイントの場合は2.94kNの加圧状態で、先端から500mm以内は、完全に密着すること。</p>								
<p>3. 納入条件</p>	<p>受注者の責任において、日本国内の指定場所に納入する。</p>								
<p>4. 敷設環境・条件</p>	<p>地上部及びトンネル内</p>								
<p>5. 入札参加にあたっての注意事項</p>	<p>入札参加にあたって分岐器で使用するレールは、弊社が発行する製品認定書を取得しているレール、若しくは製品認定書を取得している製造元から調達するレールが望ましい。製品認定書の発行手続きについては、事務連絡「製品認定書の発行について」(※1)を参照してください。</p> <p>なお、性能評価試験を実施する場合は1年以上の期間が必要となることから、弊社の一般競争入札案件への参加を検討されているお取引先様は、十分前もってお問合せ頂きますようお願いいたします。</p> <p>a. 製品認定書審査項目(※2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 契約の履行確実性(財務体制、同規模案件の納入実績、設計管理体制、製造管理体制、保守体制等) ② 当社要求水準に対する製品適合度 (仕様書への適合、製造能力・検査体制、外部機関による技術的要求事項評価(技術基準適合証明)、当社路線条件における信頼性) <p>b. 審査方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 書類審査 ② 必要により、当社指定の方法による実機での性能評価試験 (営業線試験(や第三者認証)を実施する場合の期間:1~2年程度) <p>c. 留意事項: 試験等に関する費用は、原則として、お取引先様の負担となります。なお、試験用のプロトタイプは、試験終了後、お取引先様に返却いたします。</p> <p>※1 下記ページに掲載 https://www.tokyometro.jp/corporate/business/procurement/index.html</p> <p>※2 入札時に再度審査する内容も含まれます。</p>								

軌道関係品＞軌道モーターカー(工務部用) (1/2)

1. 公告予定年度・数量	2025年度:軌道モーターカー・2台(20t車 G=1,067mm用) ※G:軌間																																																
2. 製品仕様																																																	
(1) 概要	東京地下鉄株式会社の線路上(G=1,067mm)を走行し、油圧クレーン及び発電機を装備し、各運搬車を連結しての重量機材等の運搬を目的とした軌道モーターカーである。																																																
(2) 走行性	20t車:自車を除く牽引荷重60t時に55/1,000(55%)の線路上を5km/h以上で走行可能であること。																																																
(3) 主要寸法等	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" data-bbox="510 518 842 558"></th> <th colspan="2" data-bbox="842 518 1421 558">20t車</th> </tr> <tr> <th colspan="2" data-bbox="510 558 842 598"></th> <th data-bbox="842 558 1126 598">G=1,067mm①</th> <th data-bbox="1126 558 1421 598">G=1,067mm②</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="510 598 674 822" rowspan="3">車体</td> <td data-bbox="674 598 842 658">最大長</td> <td data-bbox="842 598 1126 658">8,000mm +0mm -20mm</td> <td data-bbox="1126 598 1421 658">8,000mm +0mm -20mm</td> </tr> <tr> <td data-bbox="674 658 842 718">最大幅</td> <td data-bbox="842 658 1126 718">2,600mm +0mm -20mm</td> <td data-bbox="1126 658 1421 718">2,400mm +0mm -20mm</td> </tr> <tr> <td data-bbox="674 718 842 822">最大高</td> <td data-bbox="842 718 1126 822">RLより3,800mm +0mm -20mm ※吊り金具を含む</td> <td data-bbox="1126 718 1421 822">RLより3,400mm +0mm -20mm ※吊り金具を含む</td> </tr> <tr> <td data-bbox="510 822 674 1019" rowspan="3">床面</td> <td data-bbox="674 822 842 882">長さ</td> <td data-bbox="842 822 1126 882">7,000mm +0mm -10mm</td> <td data-bbox="1126 822 1421 882">7,000mm +0mm -10mm</td> </tr> <tr> <td data-bbox="674 882 842 942">幅</td> <td data-bbox="842 882 1126 942">2,600mm +0mm -10mm</td> <td data-bbox="1126 882 1421 942">2,600mm +0mm -10mm</td> </tr> <tr> <td data-bbox="674 942 842 1019">高さ</td> <td data-bbox="842 942 1126 1019">RLより1,100mm ±15mm</td> <td data-bbox="1126 942 1421 1019">RLより1,100mm ±15mm</td> </tr> <tr> <td data-bbox="510 1019 674 1216" rowspan="3">運転室</td> <td data-bbox="674 1019 842 1079">長さ</td> <td data-bbox="842 1019 1126 1079">2,500mm ±10mm</td> <td data-bbox="1126 1019 1421 1079">2,500mm ±10mm</td> </tr> <tr> <td data-bbox="674 1079 842 1139">幅</td> <td data-bbox="842 1079 1126 1139">2,400mm +0mm -10mm</td> <td data-bbox="1126 1079 1421 1139">2,400mm +0mm -10mm</td> </tr> <tr> <td data-bbox="674 1139 842 1216">高さ</td> <td data-bbox="842 1139 1126 1216">1,600mm以上で 車体最大高以内</td> <td data-bbox="1126 1139 1421 1216">1,600mm以上で 車体最大高以内</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="510 1216 674 1276">バックゲージ</td> <td data-bbox="842 1216 1126 1276">989mm +1mm -0mm</td> <td data-bbox="1126 1216 1421 1276">989mm +1mm -0mm</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="510 1276 674 1335">自重</td> <td data-bbox="842 1276 1126 1335">20,000kg</td> <td data-bbox="1126 1276 1421 1335">20,000kg</td> </tr> </tbody> </table>					20t車				G=1,067mm①	G=1,067mm②	車体	最大長	8,000mm +0mm -20mm	8,000mm +0mm -20mm	最大幅	2,600mm +0mm -20mm	2,400mm +0mm -20mm	最大高	RLより3,800mm +0mm -20mm ※吊り金具を含む	RLより3,400mm +0mm -20mm ※吊り金具を含む	床面	長さ	7,000mm +0mm -10mm	7,000mm +0mm -10mm	幅	2,600mm +0mm -10mm	2,600mm +0mm -10mm	高さ	RLより1,100mm ±15mm	RLより1,100mm ±15mm	運転室	長さ	2,500mm ±10mm	2,500mm ±10mm	幅	2,400mm +0mm -10mm	2,400mm +0mm -10mm	高さ	1,600mm以上で 車体最大高以内	1,600mm以上で 車体最大高以内	バックゲージ		989mm +1mm -0mm	989mm +1mm -0mm	自重		20,000kg	20,000kg
		20t車																																															
		G=1,067mm①	G=1,067mm②																																														
車体	最大長	8,000mm +0mm -20mm	8,000mm +0mm -20mm																																														
	最大幅	2,600mm +0mm -20mm	2,400mm +0mm -20mm																																														
	最大高	RLより3,800mm +0mm -20mm ※吊り金具を含む	RLより3,400mm +0mm -20mm ※吊り金具を含む																																														
床面	長さ	7,000mm +0mm -10mm	7,000mm +0mm -10mm																																														
	幅	2,600mm +0mm -10mm	2,600mm +0mm -10mm																																														
	高さ	RLより1,100mm ±15mm	RLより1,100mm ±15mm																																														
運転室	長さ	2,500mm ±10mm	2,500mm ±10mm																																														
	幅	2,400mm +0mm -10mm	2,400mm +0mm -10mm																																														
	高さ	1,600mm以上で 車体最大高以内	1,600mm以上で 車体最大高以内																																														
バックゲージ		989mm +1mm -0mm	989mm +1mm -0mm																																														
自重		20,000kg	20,000kg																																														

軌道関係品＞軌道モーターカー(工務部用) (2/2)

(4) その他	排気ガスは国土交通省の基準値に適合すること。
3. 納入条件	受注者の責任において、日本国内の指定場所に納入する。
4. 【参考】 製品写真	 <p>The image block contains three photographs of track motor cars. The first photo on the left shows a white motor car with blue accents on a track. The middle photo shows a blue motor car with a crane arm on a flatbed. The third photo on the right shows a blue motor car on a flatbed in an industrial setting.</p>

軌道関係品 > 軌道変位モニタリング装置(1/1)

1. 購入物品の特質および量	2025年度:軌道変位モニタリング装置 3セット			
2. 製品仕様	(1)概要	東京メトロ10000系・08系・9000系車両の床下に搭載するものとする。		
	(2)検測方式	慣性検測方式および差分検測方式により軌道変位を測定する。		
	(3)線路条件	<ul style="list-style-type: none"> ・軌間: 1,067mm ・最小曲線半径: 110m 		
	(4)寸法	東京メトロ10000系・08系・9000系車両のぎ装限界内に収まるものとする。		
	(5)制御方式	検測開始および終了は線路内の地上子からの情報によりコントロールされる。		
	(6)データ処理方式	<ul style="list-style-type: none"> ・検測データはクラウドサービスに自動送信される。 ・軌道変位が東京メトロの指定する閾値を超過した場合、アラート出力される。 ・検測データは1日ごとに選定され、データは東京メトロが指定する分析システムに送信される。 		
3. 納入条件	受注者の責任において、日本国内の指定場所に納入する。			
4. 競争参加資格	<ul style="list-style-type: none"> ①製品納入後、保守、点検、修理等のアフターサービスを納入先の求めに応じて速やかに提供できると認められる者であること。 ②日本国内で製品の修理が可能であると認められる者であること。 			
5. 必要な試験	<p>製品は以下の試験を満たすものとする。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%; vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> (1) 絶縁抵抗試験 (2) 耐電圧試験 (3) サージ試験 (4) ノイズ試験 (5) 温度試験 (温度上昇試験、低温試験、高温試験、高温高湿度試験、温度サイクル試験) (6) 振動試験 (7) 連続通電試験 (8) 寸法検査 (9) 構造、外観検査 </td> <td style="width: 20%; vertical-align: middle; text-align: center;"> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="font-size: 2em;">}</div> <div style="margin-left: 10px;">JIS E5006</div> </div> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin-top: 10px;"> <div style="font-size: 2em;">}</div> <div style="margin-left: 10px;">JIS E4031</div> </div> </td> </tr> </table>		<ul style="list-style-type: none"> (1) 絶縁抵抗試験 (2) 耐電圧試験 (3) サージ試験 (4) ノイズ試験 (5) 温度試験 (温度上昇試験、低温試験、高温試験、高温高湿度試験、温度サイクル試験) (6) 振動試験 (7) 連続通電試験 (8) 寸法検査 (9) 構造、外観検査 	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="font-size: 2em;">}</div> <div style="margin-left: 10px;">JIS E5006</div> </div> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin-top: 10px;"> <div style="font-size: 2em;">}</div> <div style="margin-left: 10px;">JIS E4031</div> </div>
<ul style="list-style-type: none"> (1) 絶縁抵抗試験 (2) 耐電圧試験 (3) サージ試験 (4) ノイズ試験 (5) 温度試験 (温度上昇試験、低温試験、高温試験、高温高湿度試験、温度サイクル試験) (6) 振動試験 (7) 連続通電試験 (8) 寸法検査 (9) 構造、外観検査 	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="font-size: 2em;">}</div> <div style="margin-left: 10px;">JIS E5006</div> </div> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin-top: 10px;"> <div style="font-size: 2em;">}</div> <div style="margin-left: 10px;">JIS E4031</div> </div>			

軌道関係品＞軌道部材モニタリング装置（1/1）

1. 購入物品の特質および量	2025年度:軌道部材モニタリング装置 3セット					
2. 製品仕様	(1)概要	東京メトロ10000系・08系・9000系車両の床下に搭載するものとする。				
	(2)装置構成	<ul style="list-style-type: none"> ・プロファイルカメラによりレール直上から高さ測定を行う ・ラインセンサカメラによりレール直上およびレール左右側面から撮影を行う ・上記の測定および撮影は左右レール別々に行われる 				
	(3)線路条件	<ul style="list-style-type: none"> ・軌間: 1,067mm ・最小曲線半径: 110m 				
	(4)寸法	東京メトロ10000系・08系・9000系車両のぎ装限界内に収まるものとする。				
	(5)制御方式	モニタリングの開始および終了は線路内の地上子からの情報によりコントロールされる。				
	(6)データ処理方式	<ul style="list-style-type: none"> ・モニタリングデータは自動的に選定され、取り出し可能な記録媒体に保存されるものとする。 ・モニタリングデータは東京メトロが指定する分析システムで解析できるものとする。 				
3. 納入条件	受注者の責任において、日本国内の指定場所に納入する。					
4. 競争参加資格	<p>①製品納入後、保守、点検、修理等のアフターサービスを納入先の求めに応じて速やかに提供できると認められる者であること。</p> <p>②日本国内で製品の修理が可能であると認められる者であること。</p>					
5. 必要な試験	<p>製品は以下の試験を満たすものとする。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%; vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> (1) 絶縁抵抗試験 (2) 耐電圧試験 (3) サージ試験 (4) ノイズ試験 </td> <td style="width: 20%; vertical-align: middle; text-align: center;">} JIS E5006</td> </tr> <tr> <td style="width: 80%; vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> (5) 温度試験（温度上昇試験、低温試験、高温試験、高温高湿度試験、温度サイクル試験） (6) 振動試験 (7) 連続通電試験 (8) 寸法検査 (9) 構造、外観検査 </td> <td style="width: 20%; vertical-align: middle; text-align: center;">} JIS E4031</td> </tr> </table>		<ul style="list-style-type: none"> (1) 絶縁抵抗試験 (2) 耐電圧試験 (3) サージ試験 (4) ノイズ試験 	} JIS E5006	<ul style="list-style-type: none"> (5) 温度試験（温度上昇試験、低温試験、高温試験、高温高湿度試験、温度サイクル試験） (6) 振動試験 (7) 連続通電試験 (8) 寸法検査 (9) 構造、外観検査 	} JIS E4031
<ul style="list-style-type: none"> (1) 絶縁抵抗試験 (2) 耐電圧試験 (3) サージ試験 (4) ノイズ試験 	} JIS E5006					
<ul style="list-style-type: none"> (5) 温度試験（温度上昇試験、低温試験、高温試験、高温高湿度試験、温度サイクル試験） (6) 振動試験 (7) 連続通電試験 (8) 寸法検査 (9) 構造、外観検査 	} JIS E4031					

電気・信号通信関係品 > 電子連動装置 (1/2)

1. 公告予定年度・数量	2025年度:電子連動装置・1式<鷺沼車両基地、竹ノ塚車両基地> (設備更新する電子連動装置)
2. 製品仕様	
(1) 概要	車両基地構内における車両入換を安全かつ確実に実施する目的で、関係する進路(対向、競合等)及び転てつ機を鎖錠するとともに、進路と転てつ機に一定の順序と制御を設けて連鎖させる。
(2) 電子連動装置の総合定格(車両基地 1か所あたり)	
ア 進路数	150/56進路(システム動作周期に対する機能の最大値)
イ 軌道回路数	80/60T(システム動作周期に対する機能の最大値)
ウ 制御転てつ機数	50/46組(単動、2動、3動、4動)(システム動作周期に対する機能の最大値)
エ 制御信号機数	50/56基(システム動作周期に対する機能の最大値)
オ 制御及び鎖錠	別途指示による
カ システム動作周期	300ms/200ms以下
キ 連動シーケンス	結線処理による。
ク 交流入力電源	AC105V±10%(最大10kVA)/AC105V±10%(最大10kVA)
ケ 直流電源電圧	DC5V±5%/ DC5V±5% (内部用) DC24V±10%/DC24V±10%(内部用) DC28V±10%/DC26V±10%(外部用)
コ 進路構成時間 (てこ反位から鎖錠 完了まで)	転てつ機転換あり:転換時分+3s以下/転換時分+3s以下 転てつ機転換なし:2s以下/3s以下
3. 納入条件	受注者の責任において、日本国内の指定場所に納入する。

4. システム概要図

